

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和3年9月1日
横浜市立藤塚小学校
学校だより9月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

分散登校による学校再開に向けて

校長 藤田 陽子

子どもたちが校門をくぐってきたとたんに、学校は明るさと生き生きとした表情を取り戻したように見えます。子どもたちがいてこそ、学校はそのエネルギーを発揮できる場になることを、改めて感じています。

感染症対策のための臨時休業や分散登校の対策がとられ、児童・保護者の皆様にはご負担をおかけしています。

本日から始まる分散登校中の少ない人数による学習機会を、藤塚小学校では次の取組期間ととらえ学習を進めていきます。

分散登校期間中に学校が取り組む主な内容

- 感染症予防への取組・環境整備
- 児童の心・体の様子確認
・学校生活のリズムづくり
- 一人1台端末持ち帰り・端末活用の段階的指導

上記内容に取り組むため、分散期間中は全学年を次の時程とします。

8:00	登校
8:30	①40分 meet
9:10	手洗いタイム
9:15	②40分
9:55	手洗いタイム
10:00	③40分
10:40	手洗いタイム
10:45	④40分
11:25	手洗いタイム
11:30	⑤40分
12:15	給食
1:00	簡単そうじ・手洗いタイム
1:15	⑥40分
1:55	帰りの会 meet
2:25	下校2:30

・学校にいる児童も家庭にいる児童もGoogle meetで朝の会や帰りの会に参加できるよう学習していきます。(1校時)

・オンライン学習に取り組むための基本的なスキルを身に付ける学習に継続して取り組みます。(2校時)

・各学級の児童の様子を丁寧に確認しながら学習を進めたり、担任とともに運動場で体を動かしたりするなどの取組を通じ、学校での生活リズムをつくります。(3～6校時)

・授業と授業の間に手洗い・換気タイムを設定し感染症対策に全員で取り組みます。

このような状況下だからこそ、児童が安心できる学校生活再開を目指します。また、様々な状況に対応した学びの継続ができるよう、端末を活用した学習に順を追って丁寧に取り組んでいきます。今後とも、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。